

社長の結婚相手まで紹介

仙台企業中小企業の課題を解決

中小企業向けの幹部人材紹介、経営者の結婚相手紹介、企業の合併・買収（M&A）を手がけるヒューレックス（仙台市）は、250を超える地域金融機関と提携し、中小企業の事業承継問題の解決に取り組んでいる。

同社の松橋隆広社長によると、最近、特に急激に伸びている相談内容は、グループ会社マリッジ（同）が提供する結婚仲介サービスだという。

新型コロナウイルス禍で人が集まる機会が減り、マスクで顔が見えづらいことも出会いを困難にしている。そのため、信頼される

「仲介役」としてのサービスが求められている。

ある企業の社長は、後継者として働く30代の息子の結婚相手を取引銀行の支店長に相談したことがきっかけで、サービスを利用した。7カ月で地元中小企業経営者の同い年の長女と結婚が

収入の40代女性と交際5カ月で結婚した。女性は親の住む地元に戻ることを望みつつも、経営者であることなどを結婚相手の条件としていた。

さらに別の会社経営者の場合、自分の会社で働く20代長女の結婚相手兼将来の経営者候補として、大手企業に勤務する30代男性を紹介された。この男性は中小企業経営者の次男で、明るい性格で経営者になるのが夢だったという。

かつて地域金融機関は、取引先の中小企業からの結婚相談にも気軽に応じていた。職員に引き合わせるケースもあった。しかし今は、職員へのハラスメント防止などの観点から組織内で調整することが難しい。

決まった。別の会社の50代社長は、商工会の懇親会で信用金庫職員に自らの結婚について相談した。その後、サービスを利用し、東京で働く高

他方、中小企業の持続可能性には円満な家族形成や相性の良い後継者、優秀な幹部人材の協力が不可欠だ。成約件数を追う人材紹介ではなく、成約後の円満な人間関係、幸せにつながるサービスが地域では求められる。

